結　果　の　概　要

～平成２５年１月分～

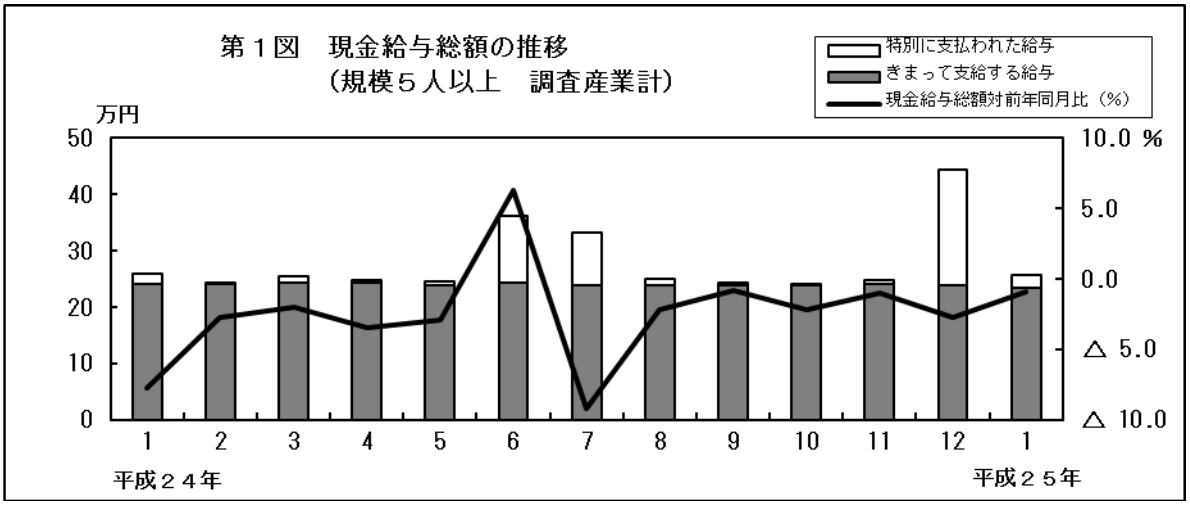
１　賃金の動き

１月分の調査産業計の１人当たりの月間現金給与総額は、256,642 円となり、その指数は対前年同月比 0.9%減（規模３０人以上では、287,438 円、2.1%増）となった。（第１図、第１・２表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、232,598 円、対前年同月比は 3.4%減（規模３０人以上では、254,025 円、2.1%減）であった。（第１・２表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、217,117 円、対前年同月比は 3.9%減（規模３０人以上では、234,573 円、2.3%減）であった。（第１・２表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、363,650 円（規模３０人以上では、392,669 円）、パートタイム労働者は、93,409 円（規模３０人以上では、104,442 円）であった。（表２０・２１表）



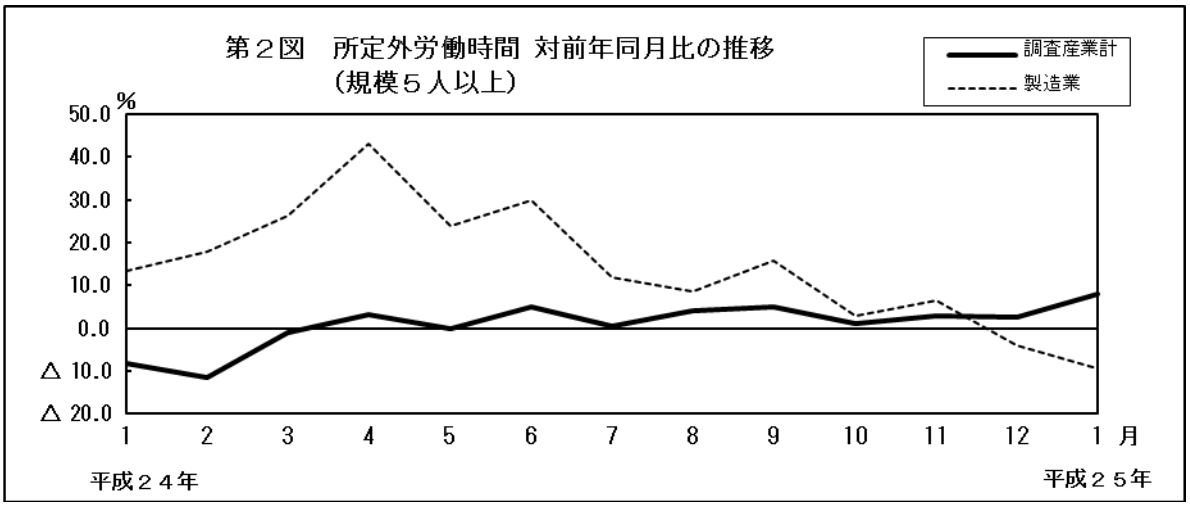
２　労働時間の動き

１月分の調査産業計の月間総実労働時間は、126.8 時間、対前年同月比は 2.9%減（規模３０人以上では、132.7 時間、1.1%減）となった。（第１・２表）

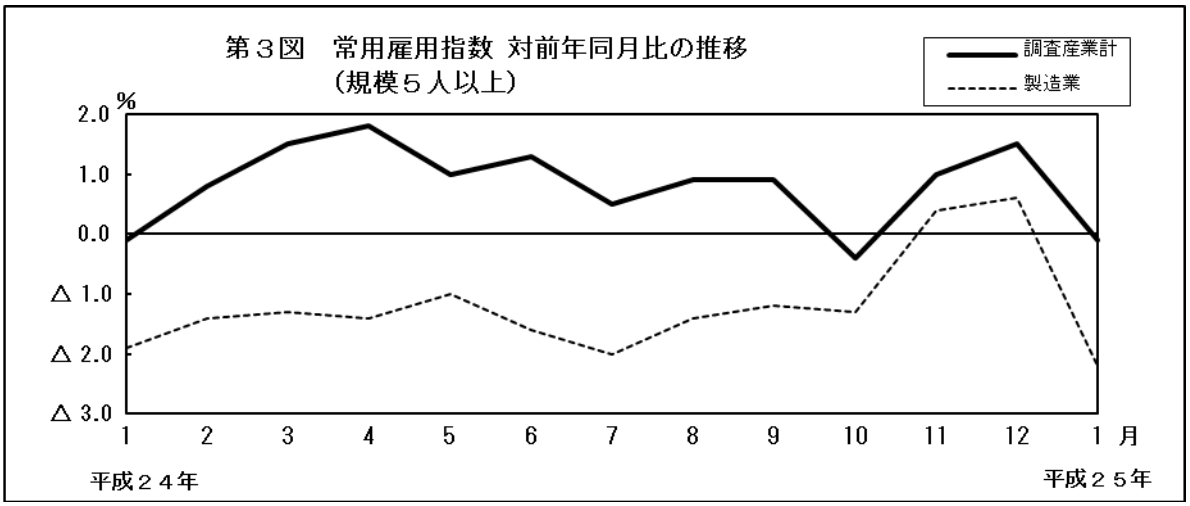
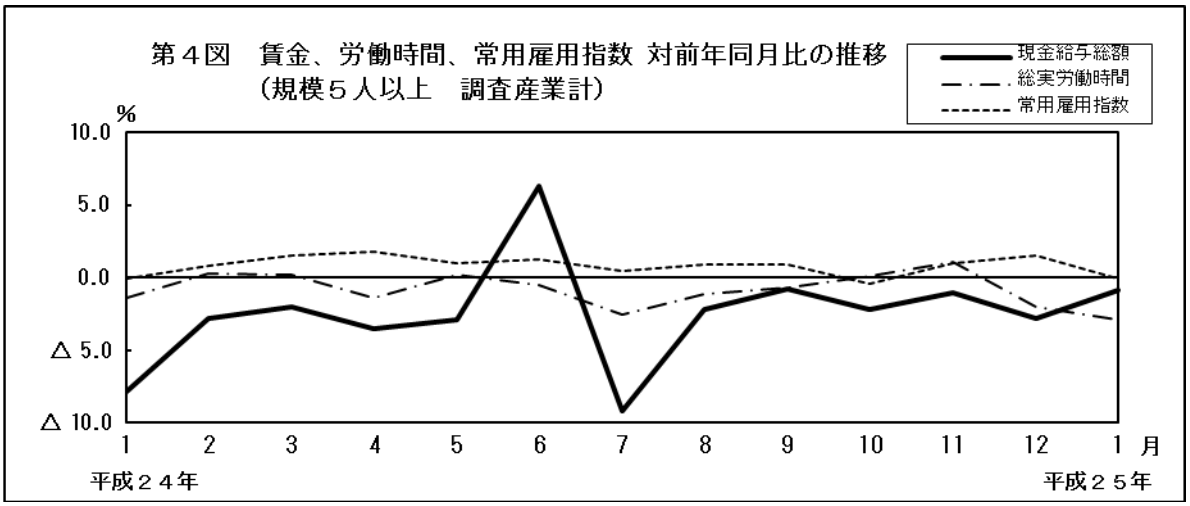
また、所定外労働時間は、9.4 時間、対前年同月比は 8.1%増（規模３０人以上では、11.2 時間、6.6%増）であった。（第２図、第１・２表）

製造業の所定外労働時間は、11.5 時間、9.4%減（規模３０人以上では、12.5 時間、2.3%減）であった。（第２図、第１・２表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、153.0 時間（規模３０人以上では、153.9 時間）、パートタイム労働者は、87.0 時間（規模３０人以上では、96.0 時間）であった。（表２０・２１表）



３　雇用の動き

１月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模５人以上で 2,027,716 人、対前年同月比は 0.1%減（規模３０人以上では、1,165,952 人、対前年同月比は 0.4%減）となった。製造業では 386,264 人、対前年同月比は 2.2%減（規模３０人以上では、275,775 人、対前年同月比は 2.8%減）であった。（第３図、第１・２表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,224,152 人（規模３０人以上では、739,461 人）、パートタイム労働者数は、803,564 人（規模３０人以上では、426,491 人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で 39.6%（規模３０人以上では、36.6%）であった。（第１・２・２０・２１表）